

学校体育研究同志会愛知支部12月例会

「子どもたちは何を問い直したのか、 私は何を問うたのか」

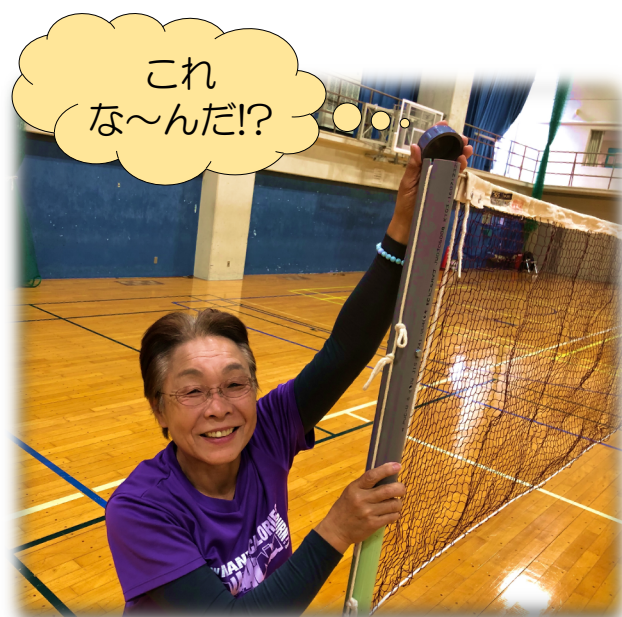
—小学校ホールディングバレーボール5年間の実践から—

【提案者より】

小学校現場での最後の5年間、ずっとこだわり続けたホールディングバレーボール実践を、今年度の研究テーマ「子どもが意味を問い直す実践づくり」の視点で、もう一度振り返ってみる。
私は5年間の実践で、子どもたちに何を問い、子どもたちはどんなことに気づき、何を問い直したのか。



研究方針の「子どもたちの『意味の問い直し』を引き出すための核となる『問い』は何か。『子どもたちの気づき』を意図的に、どのように仕掛けるのか」に焦点を当てて提案したい。



日時

**2020年12月19日（土）
13時30分～16時30分**

会場

NPO法人 体育とスポーツの図書館

<http://sportslibrary.seb.fc2.com/>

（愛知県豊田市足助町城山49-2 TEL：0565-62-3500）

提案者

近藤 ひづる（日本福祉大学・元小学校教員）

Zoom対応あり！
事務局まで
お問い合わせ下さい。

お問い合わせ：学校体育研究同志会愛知支部事務局

E-mail：yfa67162@nifty.com（佐藤）